



株式会社ウィルズ

FY2024/1Q 決算説明資料

2024/05/14

FY2024/1Q エグゼクティブ・サマリー

連結売上高は堅調に推移、連結利益は期初計画通りで通期見込みには変更なし

連結売上高は、プレミアム優待倶楽部の既存顧客の株主優待ポイントの増加、統合報告書の制作をはじめとするサステナビリティソリューションの大幅伸長により、前年同期比106.5%
連結での各段階利益は、期初計画通りに推移し、通期見込みには変更なし。単独での各段階利益は、前年同期比、計画比ともにプラスでの着地

株主管理プラットフォーム事業は増収

プレミアム優待倶楽部の契約社数は、前期末から2社純増の92社まで拡大。売上高は、既存顧客の株主優待ポイントの増加、及び新規受注により前年同期比113.6%
サステナビリティソリューションは、大型案件の受注や上場企業を取り巻く開示ルールの変化を背景とした需要拡大により、前年同期比131.8%の大幅成長を実現

人材採用やベースアップなど、積極的な人材投資

給与のベースアップに加え、業務拡大に伴う積極的な人材採用に伴い、人件費が上昇したものの、コスト削減も併行し、営業利益の期初計画比では、連結で157.1%、単独で158.4%の上振れ。

決算概況

プレミアム優待倶楽部、及びサステナビリティソリューション（統合報告コンサルティング等）の伸長により、連結売上高は840百万円（前年同期比106.5%、計画比104.8%）、単独売上高は755百万円（前年同期比115.3%、計画比106.7%）、連結営業利益は、人材採用を強化した結果、人件費が増加し、103百万円（前年同期比84.6%、計画比157.1%）、単独営業利益は124百万円（前年同期比101.9%、計画比158.4%）となった。

(金額単位：百万円)	FY2023				FY2024				FY2024					
	単独		連結		単独計画		連結計画		1Q実績					
	1Q	通期	1Q	通期	1Q	通期	1Q	通期	単独	前年同期比	計画比	連結	前年同期比	計画比
売上高	655	3,879	788	4,480	708	4,364	802	5,000	755	115.3%	106.7%	840	106.5%	104.8%
売上原価	345	2,046	417	2,392	385	2,365	424	2,721	389	112.8%	101.2%	430	103.0%	101.5%
売上総利益	309	1,833	371	2,087	323	1,999	378	2,278	366	118.2%	113.2%	410	110.5%	108.4%
販売費及び一般管理費	187	905	248	1,172	244	999	312	1,272	241	128.9%	98.6%	306	123.3%	98.2%
営業利益	122	927	122	914	78	1,000	65	1,006	124	101.9%	158.4%	103	84.6%	157.1%
(営業利益率)	18.7%	23.9%	15.5%	20.4%	11.1%	22.9%	8.1%	20.1%	16.5%	—	—	12.3%	—	—
経常利益	121	925	123	911	79	1,000	65	1,002	130	107.4%	163.9%	109	88.8%	166.8%
親会社帰属当期純利益	83	510	85	506	55	666	41	668	89	106.6%	161.3%	68	79.6%	165.1%

セグメント、及び商品別概況（内部取引控除後）

内部取引控除後のプレミアム優待倶楽部の売上は、顧客当たりの販売単価の上昇により前年同期比114.6%、サステナビリティソリューションの売上は、サステナビリティ情報やTCFDの要請も相まって、大企業を中心に統合報告書の制作案件の引き合いが旺盛で、前年同期比131.8%となった。一方、Web検索からのアクセスが減少したことやインフルエンサー売上の減少により、広告事業は前年同期比57.6%と減収となった。

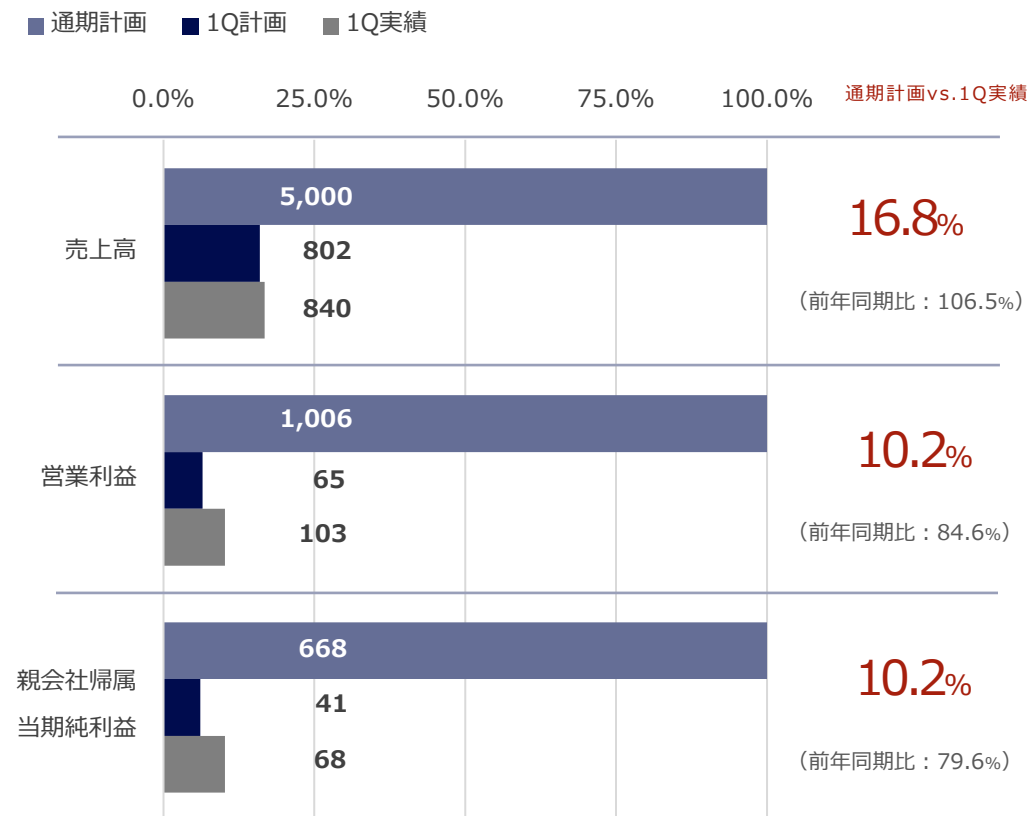
	FY2023	FY2024	前年同期比	
	1Q	1Q	差額	百分率
(金額単位：百万円)				
連結売上高	788	840	51	106.5
1. 株主管理プラットフォーム事業	659	766	106	116.1
①プレミアム優待倶楽部	508	583	74	114.6
②IR-navi	61	68	7	112.1
③サステナビリティソリューション	79	104	25	131.8
④その他	10	9	0	93.8
2. 広告事業	128	74	▲ 54	57.6
①自社媒体Web広告	90	41	▲ 49	45.3
②Web広告代理店及びアドバタイジングゲーム	37	32	▲ 5	86.5
③その他	0	0	0	100.0
営業利益	122	103	▲ 18	84.6

(注) 本表では、グループ会社間の内部調整、及び内部取引控除後の金額を表示しております。

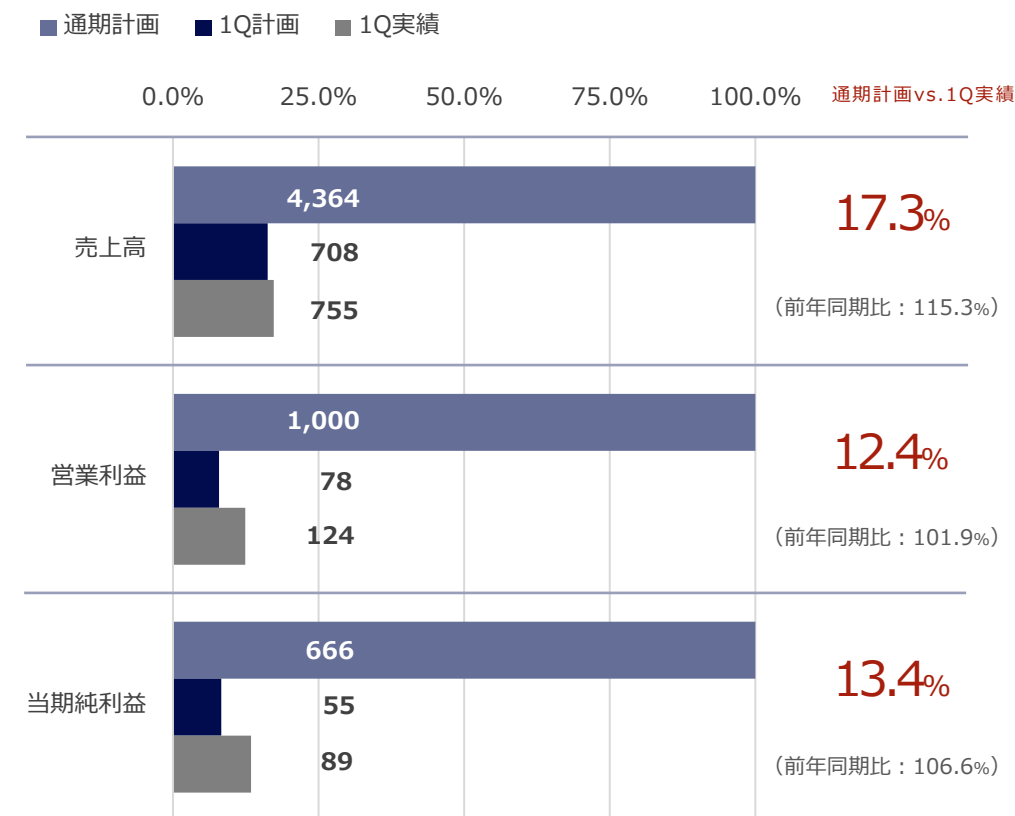
期初計画に対する業績進捗率（連結・単独）

連結売上高は、連結子会社における減収をプレミアム優待倶楽部、サステナビリティソリューションで吸収し、前年同期比106.5%。人材採用やベースアップなど積極的な人材投資を行ったことで、連結営業利益は前年同期比84.6%となったが、売上・利益ともに期初計画を上回る着地となった。

■ 連結業績進捗率



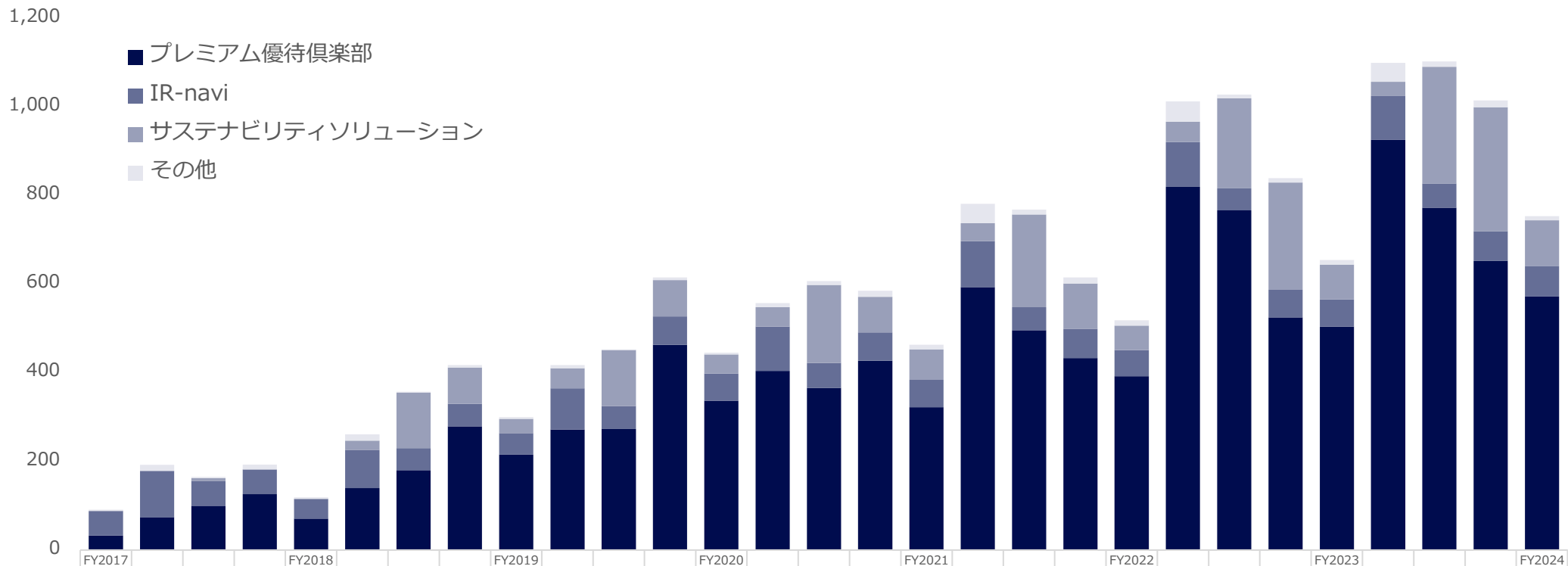
■ 単独業績進捗率



単独サービス別四半期売上高の推移

プレミアム優待倶楽部は、前期末から2社純増し、前年同期比113.6%と堅調に推移。サステナビリティソリューションは、サステナビリティ関連情報の開示やTCFDなどを背景に旺盛な需要により、前年同期比131.8%と大幅に成長。

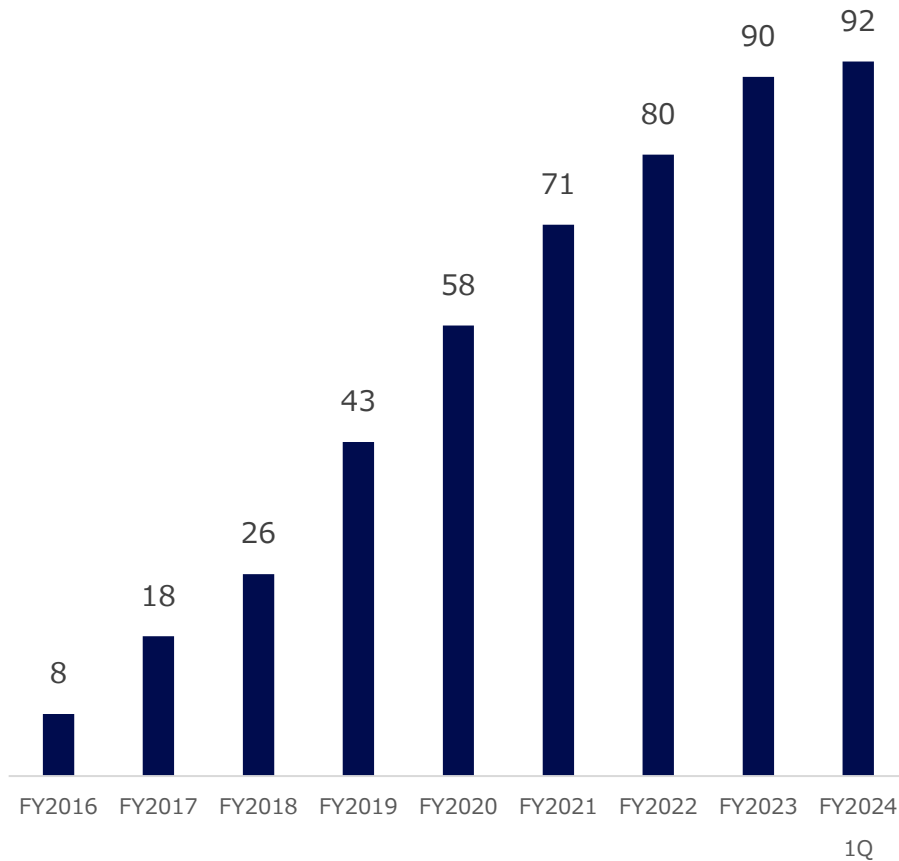
(金額単位：百万円)



	FY2017				FY2018				FY2019				FY2020				FY2021				FY2022				FY2023				FY2024
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
■ その他	2	13	3	11	3	14	2	5	4	7	2	6	4	9	9	14	10	44	11	14	12	46	8	10	10	43	12	15	9
■ サステナビリティソリューション	1	1	6	0	1	21	125	82	32	45	126	82	43	44	176	80	69	40	209	102	55	46	203	242	79	32	263	280	104
■ IR-navi	55	104	56	56	44	86	50	51	49	93	52	64	61	100	56	64	62	104	52	66	59	101	50	62	61	99	55	67	68
■ プレミアム優待倶楽部	33	74	100	126	71	140	180	279	215	272	273	463	337	404	366	427	322	593	496	433	392	819	766	525	504	925	772	652	572

プレミアム優待倶楽部の顧客数推移

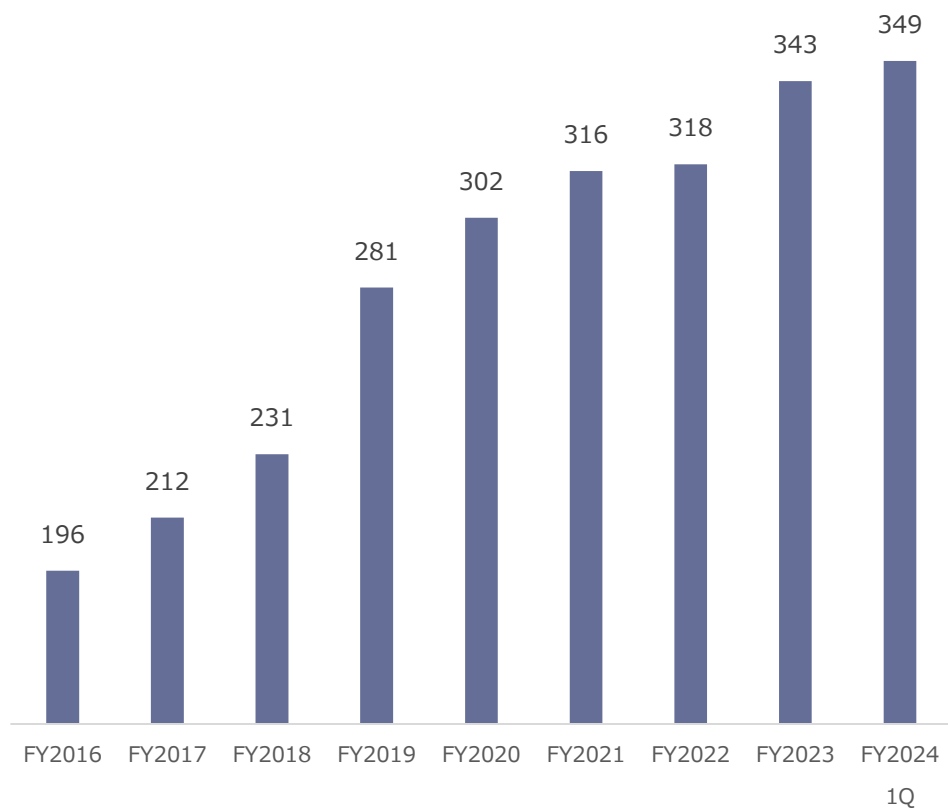
業績懸念先企業やTOB等による上場廃止に伴う解約があるも、出光興産など大企業を中心に株主管理DX、流動性に課題のある企業からの需要も強く、前期末から顧客社数は2社純増し、92社となった。



プレミアム優待倶楽部の顧客数は、契約締結済みの顧客数のみカウントしております。その為、新設、廃止を含めた適時開示済みの顧客数とは異なる場合があります。

IR-naviの顧客数推移

IR-naviの顧客数は、IR-navi単体の顧客数による増加、プレミアム優待倶楽部導入企業が増加し、前期末から6社純増し、349社となった。



契約済み顧客数

349社

(注) 2024年3月31日現在

IR-naviの顧客数には、プレミアム優待倶楽部の顧客数が含まれております。IR-navi単体の顧客数は、257社です。

連結財政状況

	FY2023	FY2024/1Q	前期末との差額	主な要因
(金額単位：百万円)				
流動資産	2,795	2,487	▲ 307	—
現金及び預金	2,412	2,088	▲ 323	定期預金含む
受取手形、売掛金及び契約資産	—	305	—	売上増加による債権の増加
有形固定資産	48	47	▲ 1	—
無形固定資産	581	600	18	システム開発ソフトウェア等取得及び償却、のれん償却
資産合計	3,662	3,371	▲ 290	現金及び預金の減少
流動負債	1,769	1,538	▲ 231	—
買掛金	333	297	▲ 35	仕入債務支払、未払法人税計上
短期借入金	266	275	8	—
1年以内返済長期借入金	23	23	0	—
未払法人税等	170	41	▲ 129	—
契約負債	634	613	▲ 21	—
固定負債	39	33	▲ 5	—
株主資本	1,850	1,794	▲ 55	当期純利益、配当金支払、他
負債・純資産合計	3,662	3,371	▲ 290	—

ディスクレーム:本資料の取り扱いについて

- 本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本資料の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは、日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本資料は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘(以下「勧誘行為」という。)を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。
- 当社株式へ投資される際は、投資家ご自身の判断と責任で行われますようお願いいたします。

